

A( )	B( )	C( )	D( )	E( )	F( )	G( )	H( )
dog	I	5	can	happy	happily	13	and
bird	3	run	7	big	well	of	15
teacher	me	buy	might	a/an	often	with	if
1	mine	is	shall	9	11	for	because
life	4	play	must	quiet	12	in	16
2	themselves	come	should	young	usually	to	since
Tom	it	get	will	10	tomorrow	from	that
book	you	6	may	beautiful	very	14	before
apple	him	live	8	kind	always	after	after

would	she	car	baseball	her	yesterday	when	before
have	the	good	at	but	were	quietly	could

- Step ① 英単語のグループ分けをしよう  
 Step ② 各グループの名前 (品詞)を知ろう  
 Step ③ 各品詞の意味とはたらきを覚えよう  
 Step ④ "文法用語"を覚えよう

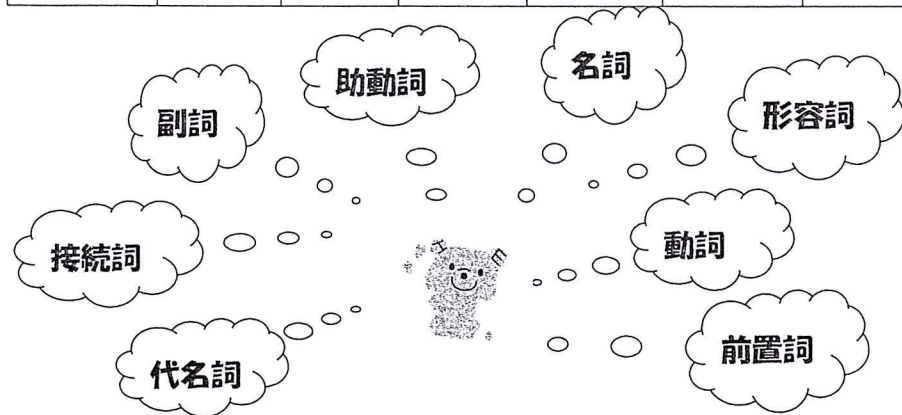
Step ① 英単語のグループ分け ⇒ パズルで挑戦!

Step ② 各グループの名前 (品詞)

☁ から1つずつ選んで表に書き込もう!

\* グループ名の A~Hは、パズルの表の A~Hを表しています。

A	B	C	D	E	F	G	H
(teacher...)	(she ...)	(get ...)	(can ...)	(happy...)	(always...)	(in ...)	(but ...)
詞	詞	詞	詞	詞	詞	詞	詞



Step ③ 各品詞のはたらき (\*マークの言葉については Step ④で学習します。)

<品詞>	<意味とはたらき>
詞	人、物などの名前を表す語。/文や節*の主語、補語*、目的語*になる。
詞	主語の動作・状態を述べる語。/文や節*の述語になる。
詞	名詞(代名詞)の状態・性質・特徴などを表す語。/名詞(代名詞)を修飾する。補語*になる。
詞	様態・時・場所・程度・頻度などを表す語。/動詞・形容詞・他の副詞を修飾する。
詞	名詞の代わりに使われる語。/文や節*の主語、補語*、目的語*になる。
詞	名詞(代名詞)を従えて形容詞や副詞の意味を持つ。/形容詞句*・副詞句*をつくる。
詞	語・句*・節*を導き、順/逆接・理由・条件などを表す語。/語と語、句*と句*、節*と節*を結合する。
詞	可能性、意志、義務などを表す語。/動詞を導き、後ろの動詞の意味を限定する。

Step ④ "文法用語" ("句"とは? "節"とは? "目的語"とは? "補語"とは?)

Q1. 次の文の中で「句」はどこ? 「句」だと思ふところに線を引いてみよう。(カンでいいです!)

- We played soccer in the park.
- I bought a CD for my friend.
- The books on the desk are mine.

Q2. 次の文の中で「節」はどこ? 「節」だと思ふところに線を引いてみよう。(カンでいいです!)

1つの文に2ヶ所ずつあるよ!

- I was watching TV when he came.
- I called Yuka, but she was sleeping then.
- I have lived in Toyama since I was a child.
- Because it was cold, they didn't go swimming.
- He will tell the answer if you ask.

(~ Q1, Q2. の答え合わせ ~)

Q3. Q1. の文の「句」と Q2. の文の「節」は同じ「意味のかたまり」ですが、構造的に何かが違います。では、何が違うのでしょうか?? 考えてみましょう。

句・・・ \_\_\_\_\_ + \_\_\_\_\_ を含まない意味のかたまり  
 節・・・ \_\_\_\_\_ + \_\_\_\_\_ を含む意味のかたまり

(~ Q3. の答え合わせ ~)

Q4. 次の○印の文と△印の文では、動詞の使われ方に何か違いがあります。

- I run every morning.  
 △ I eat miso soup every morning.

この違いを手掛かりに下の文を○と△のグループに分けなさい。( )に○か△を書こう。

- I moved when my father changed work. ( )
- I moved my bike because it was rainy. ( )
- The teacher loves Ramen. ( )
- I often go to school with my friends. ( ) 裏につづく...

- 5. She'll visit Tokyo next month. ( )
- 6. He plays the piano on Sundays. ( )
- 7. My grandfather sometimes walks midnight. ( )

(~ Q4. の答え合わせ ~)

☆ ポイントは動詞の直後に \_\_\_\_\_ をとるかどうか ☆

\_\_\_\_\_ . . . 「動詞の動作のおよぶ対象になる名詞」

日本語にすれば、「~を」・「~に」の“~”にあてはまる語なのです。

なので、名詞しか「目的語」にはなりません。(ちなみに「主語」もゼッタイ名詞！)

Q5. Q4. の7つの文をもう一度見て、動詞の目的語を○で囲んでみよう。

\*注意！！「前置詞句」は修飾語であり、動詞の目的語になることは絶対にありません！！

(~ Q5. の答え合わせ ~)

. . . ところで、動詞の後ろに名詞がきていれば、その語(句)はすべて目的語なのでしょう？  
実は、そうとは限らないのです。ここが高校英語のちょっとだけややこしいところです。  
でも、1回理解できれば楽勝です。

Q6. 次の文のうち、動詞の目的語を含む文の( )に○を書き、動詞の目的語の下に線をひこう。  
動詞の目的語を含まない文の( )には×を書こう。  
(動+名の名は必ずしも目的語とは限らないということを忘れずに！)

- 1. He showed the picture. ( )
- 2. He is a high school student. ( )
- 3. She bought a bag. ( )
- 4. We played baseball. ( )
- 5. She was a piano player. ( )
- 6. They are doctors. ( )
- 7. I told my name to the teacher. ( )
- 8. He looks happy. ( )

(~ Q6. の答え合わせ ~)

Q7. 動詞の次の語(句)が目的語かどうかは、どのように見分ければよいのだろうか？

Q6. で×をつけた文をもう1度見て、×が付いている文に共通していることを考えてみよう。

<ヒント> 「主語」と「動詞の次の語(句)」の関係は??

= (イコール) ? それとも = にならない??

「=”になる」というのは、

例えば My dog is big. なら 動詞(is) を挟んで、My dog = big になる という意味です！

(~ Q7. の答え合わせ ~)

Q8. 目的語をとる動詞のことを「他動詞」といいます。

目的語をとらない動詞のことを「自動詞」といいます。

□の中の語を下の表に振り分けてみよう！

run / walk / visit /  
go / buy / live /  
like / raise / play /  
sleep / tell / show /  
skip / rise\*

(\* The sun rises.)

他動詞	自動詞

おまけ 多くの動詞が「自動詞」「他動詞」両方の使い方を持つのです！

open . . . 開ける / 開く  
warm . . . 温める / 温まる  
change . . . 変える / 変わる

意味を考えると、他動詞の方は「する側」(←主語)と「される側」(←目的語)の関係があるのがわかりますね。 “自” 動詞の方は、主語が “自” 分で “勝手” に変化するんですね。

◆今日のおさらい◆

